

 秋田市議会ではLINEによる情報発信をしています。 LINEの「友だち追加」から「ID検索(@akitacity\_gikai)」 または「QRコード」で登録できます。



同イベントでは、秋田公立美術大学生による 動物フェイスペイントも行われました

## 例会の

### 9月2日~10月7日

9月定例会では、秋田市会計年度任用職員の給与等に関する条例を設定する件などの条例案 19件、予算案2件、単行案5件をすべて可決したほか、平成30年度秋田市一般会計、特別会計 および公営企業会計の決算4件を認定しました。また、人事案1件に同意し、議員提案による 意見書案3件を可決しました。

### 財 域総合整備資金貸付事業 般財団法人地域総合整 団の貸付制度を活用

ます。 る民間事業活動等を支援し 新工場建設事業 本市の地域振興に資す 株式会

社ホクシンエレクト 一二二

## 1億700万円

の開催に当たり、実行委員規模のeスポーツイベント発展を目的とした東北最大の普及・振興や関連産業の を補助します。 会に対して開催経費の一 ル開催費補助金 普及・振興や関連産業の 本市におけるeス ハポー ツ

中

央図書館

徳館

ほ

か

4

## イベント名

バル秋田eスポーツフェスティ

秋田拠点センターアルヴェ 6 千 200人 万 円 から、補助金を増額します。加する見込みとなったこと助について、申請件数が増めに行う住宅改修等への補めに行う住宅改修等への補

多世帯同居・近居推進事業

令和元年12月21

旦

22

 $\exists$ 

# 続ですは考える

中央図書館明徳館の どもコーナー

## 援を目的に寄附があったた立小・中学校の図書購入支水田銀行同志会から、市 ・上北手小学校ほか20校、め、購入経費を増額します。 岩見三内中学校ほか

10

稚園の預かり保育事業利用移行幼稚園の保育料や、幼ども・子育て支援新制度未

ため、条例を設定しました。員の給与等について定める等にけい、会計年度任用職地方公務員法の一部改正

幼稚園利用給付費 無償化に伴う予算

定の支給要件の

子

給与等に関する条例を設定 秋田市会計年度任用職員の 小・中学校教育振興費

50 万円

給付します。

1億3千80万5千円

令和2年4月1日から

費を支給限度額の範囲内で

ため、購入経費を増額しま支援を目的に寄附があった立図書館の児童図書の購入秋田県信用組合から、市

田eスポーツフェスティ

100 万円

## 給付費 子育て支援施設等利用

業利用費を支給限度額の範定こども園の預かり保育事可外保育施設等利用費や認一定の支給要件の下、認 囲内で給付します。 5千59万2千円

補助上限額 月額4千500に副食費を補助します。 第3子以降の子どもを対象 低所得世帯の子どもまたは 度未移行幼稚園に入園する 月額 4千 500 円 一



1千150万円

都市計画道路千秋山崎線 鉄道横断部のイメージ図

# 子ども・子育て支援新制 幼稚園副食費補足給付事業

事務所 鉄道株式会社

協定の相手方 協定金額 64億 中通七丁 手方 東日本旅客 64億6千75万円 通七丁目地内ほか 東 北工事

の施行に関する協定を締結 崎こ道橋(仮称)新設工 奥羽本線秋田駅構内千秋

する件

## 例

の幼児教育・保育の

## 条

## 締結する件

## 契約金額工事場所 サル舎新築工事請負契約をサル舎等整備事業 2億7千0万 浜田字潟端地

万円内

事、屋外放飼場工、ブリッ上事概要 サル舎新築工 令和2年10月7 藤工業株式会社 . 日 ま

ジエ、解体工、

宗工、



大森山動物園の新サル舎建設予定地

## 年度決

子さ

氏(再任

**決算認定の質疑の内容は、10ページに掲載しています。** 

### -般会計および特別会計決算額

歳入決算額① 2,043億9,657万1千円

前年度比 51億3,389万 5 千円減

歳入執行率

96.8%(29年度96.4%) 2,005億3,679万3千円

歳出決算額②

前年度比 44億7,814万9千円減

歳出執行率

95.0% (29年度94.4%)

歳入歳出差引額③=①-② 翌年度への繰越財源4

38億5,977万8千円 9億6,333万3千円

実質収支額5=3-4

28億9,644万5千円(黒字)





予算決算委員会の様子

(前年度比2千95人減) 給水人口 30万4千77-

(前年度比71世帯増)

(前年度比57世帯 給水世帯数13万5千29世

世

水道事業

公営企業決

普及率

## 及状況

-度比0.8の増となりま

(前年度比1千29人減) (前年度比1千29人減) 処理区域内人口28万8千36人 処理区域内人口28万8千36人 の理区域内面積 5千38 の理区域内面積 5千38 普及率 93 • 6



手形山配水場

純利益が生じ、全額を利益の増となりました。この結めどにより、前年度比6.1%により、前年度比6.1%に対した。この結めができません。 なったことなどにより、前年度と比較して0.%の減と収入では、給水収益が前 た。支出では、給水費の増年度比3%の減となりまし 余金に計上しました。 前 と前

支出では、減価償却費の減比2.%の減となりました。入の減などにより、前年度収入では、長期前受金戻 益が生じ、全額を利益剰余の減となりました。この結の減となりました。この結めどにより、前年度比2.1%を出では、減価償却費の減 金に しました。 により、前年度長期前受金戻

を利益剰余金に計上しましての結果、10億1千80万9により、前年度費などの増により、前年度費などの増により、前年度 支 出 で は 資 前年減 度耗

## 農業集落排水事業

処理区域内面 区域内人口 (前年度比31人減)(前年度比315人減) 平度と同じ) 625 ha

理

3.2 %

3 あきた市議会だより No.176

### 全員一致で可決・認定・同意した議案と採択した陳情



全員一致で可決等された議案等は件名のみを掲載しています。

		件名
		秋田市功労者等の待遇に関する条例等の一部を改正する件
		秋田市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正す る件
		秋田市職員の懲戒の手続及び効果に関する条例等の一部を改正する件
		秋田市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する件
		秋田市議員報酬、報酬等の額およびその支給方法に関する条例の一部を 改正する件
市		秋田市職員給与条例の一部を改正する件
		秋田市会計年度任用職員の給与等に関する条例を設定する件
		秋田市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する件
長		秋田市手数料条例の一部を改正する件
	条例案	秋田市印鑑条例の一部を改正する件
提		秋田市小規模水道施設条例の一部を改正する件
		秋田市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する件
出		秋田市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の利用者負担額等 に関する条例の一部を改正する件
		秋田市子ども・子育て支援法に基づく過料に関する条例の一部を改正す る件
		秋田市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例 の一部を改正する件
		秋田市長期優良住宅建築等計画認定等手数料条例および秋田市低炭素 建築物新築等計画認定等手数料条例の一部を改正する件
		秋田市建築物エネルギー消費性能適合性判定等手数料条例の一部を改 正する件

		件名
	条例案	秋田市公営企業職員の給与に関する条例の一部を改正する件
		奥羽本線秋田駅構内千秋山崎こ道橋(仮称)新設工事の施行に関する 協定を締結する件
+		市道路線を認定する件
市	単行案	サル舎等整備事業サル舎新築工事請負契約を締結する件
長		市道川尻新屋線新川橋架替工事(床版・橋面工)請負契約を締結する件
I		土地および建物を売り払う件
提	予算案	令和元年度秋田市一般会計補正予算(第3号)の件
	了并未	令和元年度秋田市学校給食費会計補正予算(第1号)の件
出		平成30年度秋田市水道事業会計決算認定の件
	決算認定	平成30年度秋田市下水道事業会計決算認定の件
		平成30年度秋田市農業集落排水事業会計決算認定の件
	人事案	人権擁護委員の候補者の推薦について意見を求める件
		森林・林業・木材関連政策の推進に関する意見書提出の件
議	員提出	太陽光発電の適切な導入に向けた制度設計と運用に関する意見書提出 の件
		新たな過疎対策法の制定に関する意見書提出の件
	陳情	新たな過疎対策法の制定に関する意見書の提出について

### **◆**賛否が分かれた議案等



賛否が分かれた議案等は各議員の表決状況を掲載しています。

					秋水会 市民クラブ フロンティア											公明党			共産党				うせ	(v	議長												
	45 2 1	議決 結果	原貴	藤知	細川信二	井正	口 雅	藤宏	藤	藤巧	5 重		辽	野寺	小木田 喜美雄	坂	井誠	枝	上	工藤新一	田	藤	木	田	田 芳		野		塚 沙	良原	広	木	藤純	内伸	松		谷政
į	準を定める条例の一部を改正する件	可 決	0										欠	欠 0 欠				欠	000×			×	0	0				0			0			議			
	提 平成30年度秋田市一般会計および 特別会計歳入歳出決算認定の件	認定		0									欠	O 欠			0				0				×			0			議						
	日米首脳会談の内容を明らかにし、 日米貿易交渉の中止に関する意見書 の提出について	不採択		>							×							;	×		欠	×	×	×	0	×		×			(	0			×		議
į	陸上配備型イージス・システム(イージス・アショア)の陸上自衛隊新屋 演習場への配備計画撤回に関する意 見書の提出について	不採択		;						×						欠	×	0						0				0		議							
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 に手数料規定は存在しないことに関 する公的な意思表明について	不採択	>						×	×								×		<			C		0		×				×				×		議
1	陳 令和元年10月1日からの消費税率 10%への引き上げ中止に関する意見 書の提出について	不採択								×							×	× 0 × 0		欠	0	0	0	0	×		×			(	<b>)</b>			×		議	

★賛否は、賛成(○) と反対(×) で掲載しています。 ○: 賛成【可決・承認・認定・同意・採択】、×: 反対【否決・不承認・不認定・不同意・不採択】、欠: 欠席、議: 議長

★略記している会派の名称

「フロンティア」はフロンティア秋田、「公明党」は公明党秋田市議会、「共産党」は日本共産党秋田市議会議員団

各議員の表決状況は市議会ホームページでも公開しています。

### 『継続審査となった案件』

陸上配備型イージス・システム(イージス・アショア)の陸上自衛隊新屋演習場への配備に反対する決議を求める請願4件、陳情9件を 継続審査としました。

継続審査とは…議案等の審査に当たり、さらに調査する必要があるなどとして会期中に審査を終了できない場合、委員会からの申し出に より、会期終了後も引き続き審査を行うことをいいます。

### 意見書を提出しました

秋田市議会の意見として、次の意見書を、国会および関係行政庁に提出しました。

- ○森林・林業・木材関連政策の推進に関する意見書
- ○太陽光発電の適切な導入に向けた制度設計と運用に関する意見書
- ○新たな過疎対策法の制定に関する意見書

てい

いとして

子育て施策全体のバラ

育て支援

究を進

引き続き調

助問

県

がする副へ τ

食費

成事業につい

本市

の の

考えはどうですか。

原り

人口減少による労働力不足の利用拡大等◇少子高齢化・ 交通事故防止に向けた安全 無償化に伴う副食費の助成◇ 策◇マイタウン・バスの今後 施設等◇小中学校の熱中症対 安心への取り組み◇スポー 入れと(仮称)泉・外旭川新駅 ◇外旭川複合施設構 解消等◇幼児教育・保育の 1 ジス・アショ ア 想の受け 0 配

幼児教育・保育の無 が実施 償

助成する新たな制度を市町して、この副食費の一部を世帯の経済的負担軽減策とた中、秋田県では、子育て 護者が利用施設に直接支払し、保育所においても、保 うことにしました。 稚園 いに 玉 っい 0 負 て、これ 担方法に統 食 こうし まで取  $\mathcal{O}$ 

幼扱答

年度からの実施に向けて洗り実効性のある取り組みなり実効性のある取り組みなの表がで検討 備を進めてい きます。 和検をよ 7

# 歩車分離式信号機の拡

携して進める必要があると導入の拡大を県や警察と連する通学路の交差点についする通学路の交差点についりのでのでがある。 思いますがどうですか。

童生徒の安全確保の面からで組織する秋田市通学路ので組織する秋田市通学路ので組織する連絡を設置し、関係機関は、信号機の設置等の対がき、信号機の設置等の対がき、信号機の設置等の対がき、信号機の設置等の対域を協議しています。 り、今後の同協議会に有効な手法と認識し重生徒の安全確保の面量生徒の安全確保の面 学校、 て検討していきます。 今後の同協議会に (する秋田市通学路の警察、道路管理者等 市 で は 教育委員会、 L て



で実施することと

步車分離式信号機

りながら、引きなが、関係団体等と期の実現は難しい ため、これまで仙ン大会開催の可能 方が参加してい 営状況 の確 まに ン大会は交流 す。本市 資するものととらえてい ボランティ 保等の課題も多く、早 田 等を調査したとこ しており、 玉 まで他都市 でのフルマラソ パファ 人口 は 他都市の運 アスタッフ () 毎 で連携を図 3 0 年 が拡大等 マラソ 多 IJ < Ì 0)

## フロン ア秋田

◇行政委員会委員の報酬◇秋 証の自主返納者への1病院の改築◇自動車1 による本市の魅力発信◇英語 ター「さとぴあ」◇マラソン 田市農山村 画◇環境施策◇市立秋田総合 表記に関するチェック体制 ◇イージス・アショ 地 域活性化 取り組み 運転免許 ア配備計 セン

# マラソンによる魅力発

は や観光客数の増加 ることで、 催問 どうですか。 Ų フルマラソン大会を主 で、交流人口の拡充中の魅力をPR を図 っ 大 す

> 自主返: 自動車運 転免許可 証 の

の観点からも、一間多様な交通で ど、自主返納を促進するた交通支援事業を実施するな めの取り組みをするべきでど、自主返納を促進するた はありませんか。 多様な交通手段の 新たに代替 確

大事故 の自動 本市では、こ  $\mathcal{O}$ 発 生運転 0 0)

るとともに、高齢者コイン線バスの代替交通を運行すする支援や、郊外の廃止路保するため、路線バスに対保するため、路線バスに対 す。高齢者等を対象とした具体的検討を進めていまる生活交通の導入について段として、地域が主体とな段として、地域が主体とないではないがない。加えて、現在、公共交た。加えて、現在、公共交 よる重 た。加えて、現在、公共交バス事業を実施してきまし 含め、市民の移動手段を確れまで運転免許証返納者も 自主返納を促進するための加が見込まれることから、 を推進することで、 新たな取り組みは予定して しています。 環境づくりが重要だと認識 いませんが、これらの 促進の環境づく んでいきます。 事業 主 取

### ■請願・陳情の提出について

請願書・陳情書は趣旨を具体的に記載し、提出年月日、提出者(代表者)の住所を記載、氏名については署名または 記名押印の上、定例会の招集日の3日前(市の休日は算入しません)の午後5時までに議長あてに提出してください。 ご不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。

## 市民クラブ 枝だ

隆か

置する社会実験の実施 空間にストリートピアノを設 系の確立◇高齢者ドライバー 空き家の利活用◇利用者にや ドミントン競技の普及◇公共 さしい持続可能な公共交通体 職員の働き方改革◇積極的 題◇実効性のある小中学校教 ◇イージス・ の安全対策及び支援策令バ アショ ア配備問

### 職 員の 働き方改革

問 教員の多忙化の根本的 な原因として、教員および 学校全体が抱える業務・活 が不足していることが指摘 が不足していることが指摘 動に対し、教職員の絶対数 動に対し、教職員の絶対数

答 いじめ、不登校をはじめ多様化・複雑化する生徒め多様化・複雑化する生徒が要けるの対応、さらには、内容への対応、さらには、放課後や休日の部活動指導など、教員に求められる業務は多岐にわたり、ますまがら、教職員定数も拡充させがら、教職員定数も拡充させがら、教職員定数も拡充さい。 ありませんか。

> きます。 じて、 つい す。 も引き続き強く要望し てきたところであり、 て、教職員定数の改善に市教育長協議会などを通 る て、 そのため、これま ベ きと認 国や県へ働き掛 識し め、 一働き掛け がの改善に 7 でも 7 1) ま

# ドミントン競技の普及

取り組みを進めるべきではン競技の普及を図るためので幅広い世代にバドミント 連携し、子どもから大人ま秋田市バドミントン協会と問 秋田市体育協会および りま ぜんか。

のコートマットの整備ない世代が参加できる教室のントン部の協力の下、幅広 す。また、北都銀行バドミ 等を行って や 同競技の普及に取 き続き、 目的とした講 め、ジュニア選手 ンの競技力向上 ているところであり、 協会等と協 世界大会への 本市 競技環境の充実にも努 秋田市バドミント では、 いるところで 習会の バ を ドミ 開 り組 0) ながら、 育成る 催 開 支援 ン な  $\mathcal{O}$ 広 催をた

## 藤さ 広さ **久**ひ

◇市 教育・保育の無償化に係る副 校の快適な環境と子供の健康 保険税◇防災・避難支援◇学 食費◇選挙の投票◇地域の諸 ◇児童虐待への対応等◇幼児 ーカードの取得◇国民健 長の 政治姿勢◇マイナン

### 国 民 健 康 保 険

統一が進められた場合、ま率を基に県内保険料水準の県単位化による標準保険料間 国民健康保険の都道府 ようにとらえていまた、今後の見通 すます被保険者の負担が増 えるのでは 今後の見通しをどの ありませんか。 ますか。

に比べ、本市の保険税率はある都道府県標準保険料率表している標準的な水準でことは困難ですが、県が公 **答** 保険税率の会 担の増減については、長期 については、長期 については、長期 については、長期 については、長期 については、長期 の増減について言及する 一した場合の被保険者負 ていくこととしており、 市町村とともに県と議論 状況にあり 長期的視野 全県 そのため、 度は定めら 統 公 で で化

日本共産党秋田市議会

成し、啓発活動に活用す べきではありませんか。 アルとその児童生徒版 対応できる市民向けのマニュ 判断できるよう、災害時に 視される中、自らが行動

を作

さまざまな災害への 市 民向けの 市内全戸 マニュ に  $\mathcal{O}$ 

する基本的な知識を身に付学校においては、防災に関予定はありませんが、小中については、現在作成するについては、現在作成する 報あきたなど、さまざまなの秋田市防災NAVI、広後も、防災訓練、FM秋田 し周知を図っています。まどの避難のポイントを掲載や河川・気象情報の確認な に、さまざまなについては、古については、古 るなど、 応じた行動の仕方を指導す チェックリスト、避難経えや非常用持ち出し品 けさせるとともに、災害に の秋田市防災NAVI、広後も、防災訓練、FM秋田努めているところです。今 防災教育の充実に ま載な路の備中配ル

### ■本会議を生中継しています

自らの身の安全は自らが機会やメディアを活用し

啓発に努めていきます。 るという防災意識の向

本会議は、秋田ケーブルテレビ(デジタル121ch)と、市議会ホームページの動画配信により、全日程を生中継して います。開始時間は、午前10時を予定していますが、都合により遅れることもありますので、ご了承ください。 11月定例会の本会議は、11月26日、12月5日、6日、9日、18日に開催予定です。

を 重 子育て環境の良さなど本市生かしながら、移住施策や

ステムについて、本市や地域包括支援センターが参加 域包括支援センターが参加 を確実に身に着けず、捜 素が可能である一方、認知 素が可能である一方、認知 素を確実に身に着けず、 認知 ない、エリアを限定した捜 素に結び付かない場合があ ることから、現時点での導

さらなる移住

に

人は考えてい

ません。なお、

力を市内外に

きます。

ており、

さまざまな機会を

進セミナー

の開催も予定し

G P S 等 の

位置

情 報

に調査•研究をしていきます。

現可能性について、

慎重

条例による地域還元

0

## 公明党秋田市議会

駅を中心としたまちづくり 度等◇(仮称)泉・外旭川 活の安全・安心◇成年後見制 げに伴う負担軽減策◇市民生 少子化対策◇消費税率引き上 人口 減少対策◇環境問題◇

## 少子化対策

はどうなっていますか。および今後の具体的な計画て情報配信サービスの現状間 ICTを活用した子育 した子育 画状

やイベント情報などを発信に関する各種行政サービスいて、妊娠・出産・子育て 的に子育て情報を発信するしています。今後も、積極 とって利便性の高い情報の とともに、子育て家庭に スブックやツイッター 対効果についても引き続き 発信方法、 査・研究をしていきます。 本 エサイト 市 で は、 また、その費用 およびフェ 秋  $\mathbb{H}$ 市子育 · を 用 イ

> 移住・ 定 住

> > そうせい

かう 。に 周知について、 市の各種優遇制度の拡充と問 移住・定住に関する本 展 開 U て いくの 今後どのよ で

て検討していきます。また、ながら、制度の拡充につい会などでの意見も参考にし するとともに、移住者交流を続き、移住の傾向を分析拡充したところであり、引世帯や夫婦世帯へも支援を世帯と長婦世帯のも支援を が全体の本本 子を持つ家族向けの移住促報提供のほか、県外在住の 報提供のほか、県外在住のアやウェブサイト上での情 首都圏等における移住フェ 事業の周知に当たっては、 ることから、 年度からは若者移住 住促進事業に ては、 市 0) 約9割 20 ^ 代の 子育て世 加え、 か移住 を占 代帯 の単進 令 め 帯 和 7 まに 身事元移 ス答

ギー等◇イージス・アショア可能な開発目標)◇エネル供の遊び場◇SDGs(持続用促進◇教育機会確保法◇子 口の創出・拡大◇国際交流◇インバウンド対策等◇関係人 の活性化◇成年後見制度の利 ちづくり◇中心市街地の冬季 0 公共交通の将来像と外出機会 創生総合戦略◇社会減対策 ◇秋田市まち・ひと・しごと 創出◇ICTを活用したま 内。 伸ぶ

## まちづくり

などの位置把握システムをを可能とするため、GPSを対象に、短時間での捜索問制の関係を繰り返す高齢者 導入してはどうですか。 S を 索 者

効果は限定的となっておめ、る例があるものの、その地域貢献の促進等を定めて域固有の資源と位置付け、域固有の資源と位置付け、はより自然エネルギーを地により自然エネルギーを地 重要な取り組みととらえて 活性化に結び付けることは エネルギーを

進化していることから、
者の捜索システムは、日 き続き今後の動向を注 ていきます。 ICTを活用 した行方不明  $\exists$ 引々

## 地域の自然エネル ギー

ミュニティパワーの考えには地域に還元するというコ間 地域の自然エネルギー 基づく地域自然エネルギー する考えはありません 関する条例の制定を検 か。 討



### ■本会議の傍聴について

本会議は、ケーブルテレビで生中継、インターネットで生中継および録画配信しています。傍聴されている方も映る 場合がありますのであらかじめご了承ください。

また、議場には、磁気ループシステムを設置しています。補聴器をお使いの場合は"T"モードに切り換えてくださ い。また、専用受信機も用意していますので、希望される方は傍聴受付にお申し出ください。

# イージス・アショアの国

○イージス・アショアの国内◇イージス・アショアの国内は第第十分のあり方等◇配備◇避難指示のあり方等◇配備◇避難指示のあり方等◇配備◇避難指示のあり方等◇

# 海洋プラスチックごみ

べきではありませんか。を挙げて積極的に取り組むの拡散防止について、全市間 海洋プラスチックごみ

答本市では、現在、海洋 プラスチックごみ対策に資 する施策として、レジ袋の 削減等をはじめとした、発 生抑制の啓発に加え、 にころです。一方、国ではレ ころです。一方、国ではレ ころです。一方、国ではレ ころです。一方、国ではレ ころです。一方、国ではレ ころです。一方、国ではレ が、これまでの取り組んでいると ることとしています。今後 ることとしています。今後 を利用などへの対応を進め ることとしています。今後 おれた、こうした国の動向を 対化を契機としたプラス 料化を契機とした。発

総合的かつ計画的に進めて汚染の防止に向けた施策を進など、海洋プラスチック を踏まえた積極的なすプラスチックの声連携した幅広い啓発でした。 チッ きます。 的 ク汚 な推 () 進や、 ベ影 い啓発、、 響等 海 カスチック お利用促 の市場実態 洋 に プ バ島 つ ラ イがい

後の地域づくり◇市役所庁舎援◇新スタジアムの整備◇今

◇市

長の

政治姿勢◇子育て支

**川**かわ

雅さ

◇地域の諸課題

# 自転車の安全利用促進

てはどうですか。 促進の周知や注意喚起をしーでも、自転車の安全利用問 各市民サービスセンタ

答 市民サービスセンター さ、関係部局と連携して も、関係部局と連携して も、関係部局と連携しているこ とから、今後は自転車の安 とから、今後は自転車の安 とから、今後は自転車の安 とから、今後は自転車の方 を利用等の啓発についるこ とから、今後は自転車の方 を利用等の啓発についるこ とから、今後は自転車の方 を利用等の啓発についるこ とから、今後は自転車の方



# 新たな税配分の

問 首都圏等でなければ成いった若者の人口流出が続いった若者の人口流出が続いった若者の人口流出が続いった若者のふるさとへの思いにと、地方創生の実現に向けど、地方創生の実現に向けど、地方創生の実現に向けた新たな税配分について地ど、地方創生の実現に向けた新たな税配分について地が、地方創生の実現に向けた新たな税配分について地で、地方創生の実現に向けた新たな税配分について地方に考えていますが、市長はどの思いにありませんか。

答 今後、地方創生に向け た助り組みを一層推進する ためには、安定的な財源の 確保・拡充が必要であるこ とから、全国市長会および 中核市市長会においては、 中核市市長会においては、 中核市市長会においては、 を6対4から5対5に変更

> ており、本市としても、引等の確保についても提言しでは、地方創生推進交付金 じることなどを要請していかつ確実な税財政措置を講は、税源移譲等による適切府県の権限移譲に当たって ます。・ き続き各市長会を通じて 充すること、 要望していきます 加えて、 方 の財 玉 源 全国市長会 [または] 自 主 権 都 を 道 玉

## 市道大堰反流

の取り組みはどうですか。和策について、現状と今後間 市道大堰反線の渋滞緩

実施に当たっては、地域のられます。これらの対策の現実的な対策であると考えび交差点内の路面標示等が 万々の理解と協力方々の理解と協力 び交差点内の路面標置、信号機の時間調 よる右折レーンと歩道の設として、一部区間の拡幅に の調査結果を基に検討 交通量や交差点の渋滞: 平成28年度に と歩行者の安全確 同路線の渋滞緩 凶りながら、渋滞地元関係者等と 場力が欠かせ は、地域の 実施 調整およ 和策 L L た

10月9日 厚生委員会行政視察 (10月11日まで)

21日 編集委員会 23日 総務委員会行政視察 建設委員会行政視察 (10月25日まで) 10月29日 編集委員会 11月11日 教育産業委員会行政視察 (11月13日まで)

議会の動き

8月23日 建設委員会市内視察 28日 議会運営委員会 9月2日 9月定例会 (10月7日まで) 10月7日 各派会長会議 地を実現できる

藤さ 巧。

観光◇マイナンバー ◇企業誘致◇農業◇本市への 式及び事業方式の選定◇財源 び仁井田浄水場の工事発注方 行政法人市立秋田総合病院及 ⇔市 1住◇御所野学院高等学校◇ 長の政治姿勢◇地方独立 カード◇

企 企業誘致の現状と今後

の見通しはどうですか。 

『世紀』の現状と今日の現代と今日の現代と今日の現代と今日の現代と今日の現代と

業誘致は国内外の経済情勢して受け入れています。企年度以降17社を誘致企業と誘致企業とがでおり、平成21 る I 等に左右される上、 若い を見通すことは難しいです 要するため、今後の可能性 みの成果が出るまで期間を き県と連 のPRに努めながら引き続 へなどの製造本市では、 - ゲット C T 関 本市 世 代の活躍が期待され 独自の優遇制度等 される上、取り組図内外の経済情勢へれています。企 連分野を 造業に えています。

御所野学院高等学校

ら県公立高校の入試制度を問 同校が令和2年1月か に考えていますか。 トとデメリットをどの 導入するに当たり、 メリッ

し、入学後も学習や諸活動活動で身に付けた力を発揮の入学者が、特色ある教育の人学者が、特色ある教育験する生徒の割合は減少す かれ、学習や部活動などさに、他の中学校からの入学に、他の中学校からの入学のとが期待できるととものリーダーとして活躍する 選抜により、他の中学校か高校の前期選抜および一般実施するとともに、県公立型中高一貫入学者選抜」を型中高一貫入学者選抜」をの生徒を対象とした「連携の生徒を対象とした「連携の生徒を対象とした「連携の生徒を対象とした「連携の生徒を対象とした「連携の生徒を対象とした「連携の生徒を対象とした「連携の生徒を対象とした「連携を対象とした。 6年間の連続した学びを経としています。これにより、 らも入学者を募集すること 校生活が営まれるも まざまな面 で 活気ある学 のと考 中い型学、中

すか。 2年度以降の対応はどうで 厚

料無料化事業によって、現 を を が無償となっているもの と が無償となっているものと見 が無償となっているもの を が無償となっているものと見 を が無償となっているものと見 を が無償となっているものと見 を が無質となっているとにより、令 を が無質となっている保育料 を が、 の、10月から副食費が実費 の、2年度に向けては、子育て とにより、令 を がます。また、令和 子ども未来部 い本 てい る市 る 保に 料現育お

生 分 科 会

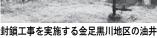
子ども未来部の所管事項 市民生活部、福祉保健部、

2年度以上の無償化に伴い、10月から副食費が実費徴収となりをおりますが、これまでよりも負しの。ますが、これまでよりも負しますが、これまでよりも負しが実費徴収となりをおいますが、10月から副食費が実費徴収となりをおいまりま育・保

ている理由は何ですか。間を令和4年1月までとしたするものですが、事業期んている坑井の封鎖等を実権者に代わり、原油が湧出権者に代わり、原油が湧出を令和4年1月までとした。

| **産業振興部**| 同事業の実 | **産業振興部**| 同事業の実 | **産業振興部**| 同事業の実

事業期間をかんがみ、 月までと設 ること等を 定したも 令和4年1



出されてい してもらい

## 教育産業分科会

教育委員会、農業委員会の所管事項観光文化スポーツ部、産業振興部、

秋田市議会事務局

No

助や建物が中度の飛行

火災の

現場に3

飛

行

実績

は

Ш

岳

0)

7

へであ

り

お

ける

ド

口

1

の 30

操年

縦 度

員末

成

すことは

可

能

です

か

シ30回 救30 東 30 東 東 で で し は た た の が よ に つ い

たもの

です。また、

画

**B**像転送

消防本部などの所管事項総務部、企画財政部、会計

総

務

分

科

会

厚

生

分

科

.....

績や、 像を災害対策本部室に ンに搭載されたカ <u>-</u> どうですか ンの n 通 の操縦員の養成中小型無人航空機 ま らでの 指 ま 無令人関 パメラの 飛 ド 行 航係 胦 実 空 経 I 績実 画 機費

> 子ども未来部の所管事項 市民生活部、福祉保健部、 保健所、

自殺対策事業に ャ 活用さ ッ また、 トを1 ンを行って 本市独自 I れ 自殺 ンを 万5 前 主 な つ かの状最きをの ように 影響が と今後の運営についるも低かったのですが 料 除 低30い は はかったので て 考えて

対策パンフレいるのですか。 で 行 す どのように 部作成していますが るのですか。 街頭キャンペー っ で ていますが 街 頭 田 +

ころの との共 で8千 お催 会で2千  $\sim$ で す。 り、 精し とう 民の 1 で1 7 |等の は、 ッ シ 本市単 こ また、 意識啓発や各種相 本市単の計 ネットワー 催 1 周知を図 お 街頭キャンペー 0 で3 主な活品 消防の 薬局 自殺対策パン ていないも 動 4 独 これによ 秋田 実行 丰 П 救命講習 0) に2千四 とな クとの 秋田 用方法と 丰 委員 厚ふ ヤ • خ ŧ つ ン て共 習 り ン 0) 

あ

る 一

方、

存

性格も併せ

せ持

つため、

ては非常

で

す は

動 な

wei、入園料の増加 がっていないもの が園は観光施設で を がっていないもの が園は観光施設で

0 つ たことから、

分は

無料

入園

者

数

で る で あ

11

・るも

0)

の約

年

度 7

30

0)

園者

及と比較し:

6

画面モニ

ĺ 1

に投影できる に送信され大 像は消防本部

夕 夕 で撮影し

た

画

画像は消

により、 導入した

ド

口

ン

とも

です。 夕

ドローンの操縦訓練

ととも

今後整備を進

くことに

0

の節減等に努いなるため、

引き

努め

る

収が続いた場合、

面もあり 保につい

つますが、

のさらなる増加をいた場合、一般会

体系 サル

 $\mathcal{O}$ 

直

つ

と考え に に併

7 7 成

せ、

検料め

0

モ 可

ノーに

出

本庁の

舍対策

教育委員会、農業委員会の所管事 光文化スポーツ部、産業振興部、

あ鳥

つ 毎

イ

ル

I 袁

ンの

山

も

年 平成 , フ

減

少が 28 年

、 <sup>~</sup>、間が年ン て<sup>、</sup>間が年ン ど現で続度ザ

去5年間

る

の

で

す

建

設

分

科

上下水道局の所管事項環境部、建設部、都市整備部、 ۷

いるので ますが、 するも は援 平事 成業 象範囲 れ幅まに てい は いますか。また、同事での実績をどう分析 地域経済の活性 減 0のであ: です 少し の 12 29年度と が拡充もな その つ てい )検討 IJ )比較. ら必要と考えい、制度の対に性化に寄与 には、同事業 ます は 行 が し ζ っ ٦ 大 数 支

の同の識定要事拡しの あるも 喜ばれていることから、 応じて検討 する多くの ある上、 拡充に 要望を踏まえ ]事業の活用 に 成果はあっ 対する需要は ています のは、 IJ ついては、 0 方々に フォ してい 状況 また、 たも 1 きます。 や利用者に、今後のと認 利用 ム IJ フ さ オ

年減同 を希 定程· 傾業 向の

に助 望度 1 れ

次回のあきた市議会だよりは 令和2年2月7日発行予定です。

### 月 定例会のお知らせ(予定)

程 В

11月26日 12月 5、6、9日 10日~12日

16日 18日 本会議 本会議「一般質問」 常任委員会・分科会 常任委員会 本会議

### 般質問予定者

工藤知彦、伊藤一榮、熊谷重隆、小木田喜美雄(秋水会) 工藤新一(市民クラブ)

藤田信(フロンティア秋田) 牧野守(公明党秋田市議会) 奈良順子(日本共産党秋田市議会議員団)

小松健(そうせい)

※秋田市議会では、本会議、常任委員会、分科会などの傍聴ができます。日程および一般質問予定者は変更になることがありますので、議会事務局までご確認ください



